

文化財を巡る

=106=

吉野川に注ぐ川田川の源流近く、吉野川市美郷小竹。標高約700以上の県有林内に母衣暮露滝はある。水量は少ないが、切り立った岩壁が迫る奥まった場所にあるせいか、荘厳な雰囲気漂う。

「ぼろぼろ」という変わった名前には、こんな由来がある。昔、修行者が滝すそで一心不乱に祈っていると、白糸に後光が差した。修行者は着物がしびぎでぬれるのかもまわず、日の暮れるのも

母衣暮露滝(吉野川市) 修行者ら一心に祈願



祈願の滝として伝わる母衣暮露滝
—吉野川市美郷小竹

忘れてひたすら祈り続けたという。 1977年に当時の美郷村から文化財(名勝)の指定を受けた、美郷の祈願の滝として知られている。 郷上泰見住職は「不動観光名所の一つ。紅葉狩に、大正末期ごろ、高さ明王は寺の本尊。昔の人の穴場で、厳冬期には70センチほどの不動明王の石たちは、滝を背景にした無数のつららが岩肌を覆像が置かれた。修行者や 厳かな雰囲気の中、そのい、訪れた人を水の芸術檀家に請われ、近くの真ご利益をいただこうとして魅了する。 福寺が奥の院として安置したのでしよう」と話す。 11 随時掲載します